

第12回「文芸思潮」現代詩賞 発表

第12回「文芸思潮」現代詩賞

最優秀賞

「百済観音」「えんぶり」

清水一美 (東京都立川市)

「魔術」「オムパレ」「遺書」

日疋士郎 (神奈川県相模原市)

第二回「文芸思潮」現代詩賞に多数の御応募をいただきまして、まことにありがとうございます。おかげさまで今年も日本全国および海外から三六七名という多くの方にご応募いただき、充実したコンテストとなりました。心から御礼申し上げます。

五月末に締め切らせていただきました応募作の中から、まず選考委員会予選担当によって第一次予選、第二次予選、第三次予選の選考が行なわれました。それらを通過した作品を対象に、十月十六日、松尾真由美、五十嵐勉の各選考委員により、最終選考が行なわれました。厳正な審査の結果、以下の通り決定しましたので、ここに発表させていただきます。

今回も佳作・入選レベルの層が厚く、これを考慮して昨年にひき続き「佳作」「入選」としてより幅広く顕彰することにいたしました。

奨励賞および佳作の作品の中にも多くの方に読んでいただきたい作品がたくさんありますので、それらの作品も、できるだけ「文芸思潮」誌上に掲載させていただきます。

現代詩賞の授賞式は、まほろば賞、エッセイ賞、イラスト・漫画賞と併せて、明年二〇一七年一月七日(土曜日)午後一時半より東京都大田区下丸子の大田区民プラザにて行なう予定です。今年は大田区民プラザの都合により、お正月早々に開催することとなり、ご不便をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。受賞者以外の方も御参加できますので、親睦を兼ねて、お誘いの上ぜひ御来場ください。

第十三回「文芸思潮」現代詩賞は、明年も今年とほぼ同じ要領で募集を行なう予定です。どうぞ奮って御応募ください。

「文芸思潮」現代詩賞選考委員会／文芸思潮

優秀賞

「示唆の行方」「影合わせ」「ほころび」

由木名緒美 (福島県会津若松市)

「遺書」「宿直室」「ままごと」

深町秋乃 (熊本県熊本市)

「Trust」「ぬるい」「青の未来に」

徳永江梨子 (福岡県太宰府市)

「未熟果」「点な話」「昭和さんくちゅあり」

中村郁恵 (北海道札幌市)

「Liquid」「湾岸にっ」「苑」

蒼井未龍 (千葉県浦安市)

「空の記憶」「捨心」

千草ちとせ (東京都豊島区)

奨励賞

「白い漁村」「海のさばの工場」「嵐のあと」

木原 洋 (千葉県我孫子市)

「死児のための祝祭」「虚言のシンタックス」「光と消滅のための喩法」

舟橋空鬼 (愛知県尾張旭市)

「消灯」「芝生のある公園で」「明鏡止水」

風野 榛 (大阪府豊中市)

「海」「ゲノム」「ノンビリバー」

氏明日刻肢 (静岡県焼津市)

「点点点点点——スランプの森に——」

上田 勝 (山口県宇部市)

「夢」「天地開闢」「至った場所」

インバ (奈良県奈良市)

「色彩について」「労働者たち」「有機の軀」

柏原 宥 (埼玉県川越市)

「鎮魂」「菊ソネット」「樹木ささやき」

池山弘徳 (宮崎県都城市)

「宇宙鳥の軟膏」「水の流れ」「水没したタナカ」

小川 調 (大阪府大阪市)

「旅立ちにファンファーレはいらない」「少女の瞳は何度でも私を射貫く」

卯月 悠 (東京都東大和市)

「回帰廊」「鳥」「水たまり」

麻生ゆり (福岡県北九州市)

「顕生代3.0」「港南大橋」

青木聡汰 (東京都足立区)

「浸透圧」「閃光」「暦」

merongree (神奈川県川崎市)



佳作

「頑なに」「八月の雨」「ありふれて、言葉」 遠藤芳子
「もうひとつの駅Ⅰ」「もうひとつの駅Ⅱ」 北原 満
「饒舌な空」「光」 寒川靖子
「風鈴の町」 江釣子 和馬
「記憶の片隅を漂う」 いしぜき いこ
「しらすばらーと」「たらば…がにに」「ぬけがら「脱皮」」 いまだまりこ
「人権の旅」「天から与えられた良心のように」
「きれいな声にジェラシーの花咲く」 西条由美子
「戦後七十年 梅雨に思う」「理由」 金 泉碧
「ひとり」「ひとりじゃなくつ」「もうひとり」 優谷明広
「子の名前」「Monday to Friday」「Keenum」三谷藍
「ヒトクイバナ」 あおい 満月
「都会の相」「かたみ」「精霊」 福島敏真
「昼顔」「最南端より」「仏蘭西革命」 飯島新吉
「利き手」「人工呼吸」「売り地」 嵯峨実果子
「浄化」「奇を衒う」「かえる」 てづかなこ
「ダウンヒル」 立山 紘
「月の矢」「A子さん」「パレード」 小野寺幸
「少年の戦場に櫻が流れ」 新谷将史
「サイケな夢を見せてくれ」「空想の中で書と戦う」
「エスプレッソとアップルパイ」 日々野 いずる
「ひとりごと」 柳 慧

入選

「葬儀の後で。」「枯れ枝。」
「雨の変拍子」
「再犯の温床」
「罪悪感」「無」「不満」
「私を超える者」「現代創世」「忘却の記憶」
「シャーマン」「艶福」「復讐」
「太陽」「携帯電話(子へ)」「万里の長城」
「哀しい宝物」「水の底」「見知らぬ場所」
「運命」「ピエロ」「コスモス」
「酸性雨」「聖戦」「英雄の死に様」
「クラシック」「南部の雪」
「本然へ 七十年後からの軌跡」
「攪拌された世界」
「愛を信じて火の中へ」「胸がイ・タ・イ」
「LAST・DAYS・ON・THE・EARTH」
「友愛数」「心模様」「サンマルティンの橋」
「北国讃頌」「はつ戀」「夜明け(4歩)」
「おとう ばかやろうだ」
「咽喉」
「絶え間なく果てしなく」「声なきものたちの涙」
「ひとりじゃないから」
「点の存在」「幸福論」「親愛なる」
「風琴」「水底の聖堂」「夢と現の間隙」
「ブルーブラック」
「言葉の光合成」「憧れ」「ライラック」
梓 ゆい
モタにサヤカ
鶴橋からの便り
石川湧太
城戸祐介
原詩夏至
今井登志子
恵
松岡茂
ちとり
星まゆみ
木原東子
藤代ヨウ
keisel
伊東良子
今井 悠
柿澤正志
遠藤さや
三浦恵子
渡辺ゆふ
小山剛広
田村全子
村上文緒
朔田もの
林セツ子
金城真喜子
森破裂
町田理樹
渡辺八畳
清乃螢
鈴木煙
良月泰
スガワラミキ
karakusado
郷原慶子
菊池月子
中原夕莉
平岡靖生

「かぞえる」「鬼」 為平友美
「蛹」「墨」「虚構」 月許温授
「淵源」 十路田道広
「満天の素粒子」「わたしが阿修羅であつた頃」「はだかんば」 久郷竹光
「風車」^{かざぐるま}「監獄」「世界から望まれる男」 会田晃司
「脱皮」「スクリーンセイバー」「バラシユート」 上木戸晃
「原点回帰」 伊勢谷翔
「路地裏の蜂の私」「気おくれごっこ」「もう少しの」 北未知子
「絶望」「春」「奥州挽歌」 宇崎志乃
「過集夏」「卑怯者、指揮をせよ」「ませなきや安全」 曰 佐藤考博
「夜あけ」「ばらのジャムを煮る」「もぐら」 佐野はるな
「夜の小鳥たち」「マリアの如く」「ピンクのヘドロ」西嶋颯
「回転」「ものがひとりでに消える」「拐帯」 松岡里記
「傀儡」「烈火」「水滴的魚」 三蔵美佳
「午後一時の予兆」 牧野芙弥
「歳月は 流れた」 佐藤清助
「母なる死へのエントロピー」「アイン」「手水の彼岸花」 佐藤考博
「女の箱」「ネロ」「あげは」 珠望
「Not airport」「ねつ」「最大のわたし」 大形もにか
「死人の名を呼ぶ」「呼吸ーあいたいー」「枇杷を食む」 桐木平十詩子
「蒼」「壊れかけのロボット」「波の上」 宮下炭五郎

「ながればし」「わたしのまち」「さいご」
「そこに過ぎゆく静かな日々」「バンドラの箱」
「実らなかつた恋 実つた恋」
「蜜月」「ハイヒール」「丸い嘘」
「春」「鬼火」「風のなかを歩く」
「スカラー針」
「余裕は無い」「Eはチョコの味」「手はつないで」
「ノストラダムスが死んだ赤。」「道行き」「合わせる」
「黒揚羽蝶」「壁」「満艦飾」
「宣戦布告」「夢の終わりに」「慕情霊」
「決意の谷底に」「言の葉」「ツムギビト」
「空に溶けないこと」「カラスの好きなトマトのこと」「天気雨」
「一円の家」「花の区」「無いものを探す人に捧ぐ」
「せかいいち」「第五義」「落ち葉」
「迷宮プラネット」「ただしいひとのあいしかた」「オモイノカタチ」
「BURLESQUE」
karakusado
郷原慶子
菊池月子
中原夕莉
平岡靖生